



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

車道を拡幅し、
歩道を整備しました

地元の声

- ・車道の幅が狭いので広くしてほしい。(地元住民)
- ・通学児童や歩行者が危険にさらされないように歩道を設置してほしい。(地元住民)

事業前

- ◆ 自動車交通量が多いにもかかわらず、車道・歩道が狭いため、車両と歩行者自転車と接触する危険性が高い状況となっていました。



事業前の状況

事業後

- ◆ 車道を拡幅して2車線化することによって、安全でスムーズに通行できるようになりました。
- ◆ 歩道整備により車道と歩道が分離されたため、歩行者や自転車は安全かつ快適に通行できるようになりました。



事業後の状況

事業の概要

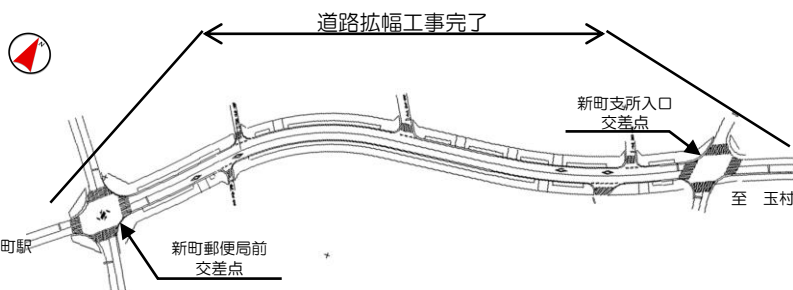
- 事業箇所：高崎市新町
- 事業内容：歩道整備 延長 334m
歩道幅 2.5m
電線共同溝整備 延長 668m
- 事業期間：平成27年度～令和2年度



事業の進捗状況（令和2年度完了）

今、何をしているか

令和2年度に道路拡幅が完了し、歩行者や自転車の安全な通行空間を確保しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了